

志木二中だより

～気持ち良い あいさつ溢れる 志木二中～

令和3年度 5月号
令和3年4月30日(金)
志木市立志木第二中学校
志木市館1-3-1
TEL:048-473-2379

埼玉の偉人に学ぶ

校長 本 莊 真

「武士は武士、百姓は百姓と決めちゃまっている幕府がある限り、なにも変わらねえんだよ。もっと根本から正さねえと、世の中なんも変わらねえ」
これは大河ドラマ「青天を衝け」での主人公、若き渋沢栄一氏（演：吉沢亮）のセリフです。最近、関心をもって見ているのがこのドラマで、氏が深谷市出身であることや日本の経済の立ち上げに深くかかわった人であることは知っていましたが、生い立ちや成し遂げた詳しい内容はあまり知らなくてここまでできてしまいました。今、ドラマだけでなく関連した本を読んだりもしています。先日見た放送の時代がちょうど私の生まれる100年ほど前でした。氏が生まれたのが1840年、年号で言うと天保11年、こう言うとまったく知らない大昔に思えますが、91歳でご逝去されたのが1931年、昭和6年ですから、私の父が生まれたあたりになります。したがって、話は極めて今と近い時代のものなのです。それを知ってから俄然興味が湧きました。埼玉県北の農家の息子が色々な思いをもちながら成長し、将軍家や皇族と関わり、多くの企業を立ち上げていく生き方が、大変興味深くて惹かれます。使節団の一員としてヨーロッパにわたりどのように国際感覚を磨いていったのか。いくつかの学校の設立も行っていて校長にもなっていますが、どんな教育を目指したのか。知りたいことが次から次へと出てきます。



王子の飛鳥山公園にある邸宅には行ったことがありますが、深谷にある資料館などの施設にはまだ行けておりません。状況が落ち着きましたら足を運んでみたいと考えています。若い時に感じた強い想いに衝き動かされどんな生涯を遂げたのか、さらに学んでみたいと思います。

ゴールデンウイークとなりました。昨今の頃は休校期間でもあり、時間の使い方として、家でゆっくりと読書することや、新緑の中、人のあまりいない所でのウォーキングなどをお勧めしました。今年も学校は開いてはいますが、部活動も十分にはできませんし、やはり自分で考えて時間を有効に活用しないとなりません。人の動きを最小限に控え、創意工夫して過ごしましょう。年度当初の1か月は、知らず知らずのうちに疲れが溜まっています。生徒も保護者の皆様もそれぞれに休むことを心がけ、大いにリフレッシュしてください。